坂内 慧

1. 授業の概要(ねらい)

財務諸表論では,企業活動の要約情報である財務諸表を中心とした会計情報を,株主,債権者,規制当局などの外部利害関係者に伝達するためのシステムを学びます。本講義を通じて,財務諸表論に関する基本的な知識を獲得することを目的としています。

2. 授業の到達目標

財務諸表論における様々な論点での計算ができるようになり,企業が公表する財務諸表の構造および作成方法を理解できるようになることを目標にしています。

3. 成績評価の方法および基準

原則として,成績は以下の基準で評価します。

定期試験:70%

平常点(小テスト等):30%

4. 教科書·参考文献

教科書

岩﨑健久・平石智紀 『レクチャー財務諸表論』 中央経済社

5. 準備学修の内容

予習は特に必要ありません。講義の復習を中心として資料やテキストを読み込むとともに,計算問題を繰り返し解いてください。

6. その他履修上の注意事項

講義には、テキスト、電卓、ノート、筆記用具を持参してください。可能な限り、毎回の講義には休まず出席して下さい。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス

:財務諸表論 I の復習をします。

【第2回】 資産会計(4)

:固定資産の減損について学びます。

【第3回】 資産会計(5) : 投資その他

:投資その他の資産と繰延資産について学びます。

【第4回】 負債会計(1)

:負債会計総論と引当金について学びます。

【第5回】 負債会計(2)

:資産除去債務について学びます。

【第6回】 負債会計(3)

:退職給付会計について学びます。

【第7回】 純資産会計(1)

:純資産会計総論と株主資本について学びます。

【第8回】 純資産会計(2)

:自己株式と株主資本以外の純資産変動について学びます。

【第9回】 純資産会計(3)

:株主資本等変動計算書について学びます。

【第10回】 税効果会計

:税効果会計の基礎について学びます。

【第11回】 財務諸表の概要

:貸借対照表と損益計算書,株主資本等変動計算書の結び付きについて学びます。

【第12回】 連結会計(1)

:連結基礎概念と支配獲得日の資本連結について学びます。

【第13回】 連結会計(2)

:支配獲得後第1期と第2期以降の資本連結について学びます。

【第14回】 連結会計(3)

:成果連結について学びます。

【第15回】 講義のまとめ